

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成19年10月15日	
		作成部署	土木建築部公園緑地課	
事業名	都市公園施設整備事業（鴨川公園）	構想番号	(土・園)構-19-01	
概算事業費	34.4億円	地区名	京都市北区～中京区	
		事業期間	平成4年度～平成22年度	
事業概要	芝生広場、多目的広場、橋詰広場、園路、便所、ベンチ、植栽、スロープ等			
関連する公共事業	なし			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
主要な評価の視点				
地球環境・自然環境	地球温暖化 (CO ₂ 排出量等) 地形・地質 物質循環 (土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 など	周辺の自然との調和を図りながら、公園整備を行う必要がある。	現況木を活かし、園路やベンチなども周辺の自然との調和を図る。	○
生活環境	水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 など	都市における貴重なオープンスペースであり、多くの人を訪れるが、園路のバリアフリー化ができていない。	スロープ等を設置し、園路のバリアフリー化を図る。	○
地域個性・文化環境	景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 など	鴨川条例や京都市新景観政策など、鴨川及びその周辺の環境・文化・景観を守る政策がとられている。	・京都市新景観政策に基づき、鴨川を視点場とした景観に配慮し事業を進めている。 ・鴨川条例にもとづき、安心、安全で良好かつ快適な整備、保全を行う。	○
地域の環境像	水辺の緑豊かな環境を活かした整備を実施し、多くの人に潤いとやすらぎ、憩いの空間を提供する。			
特記事項	なし			